

オーバルネクストETF情報

2012年3月5日号



TEL 03(5641)5777

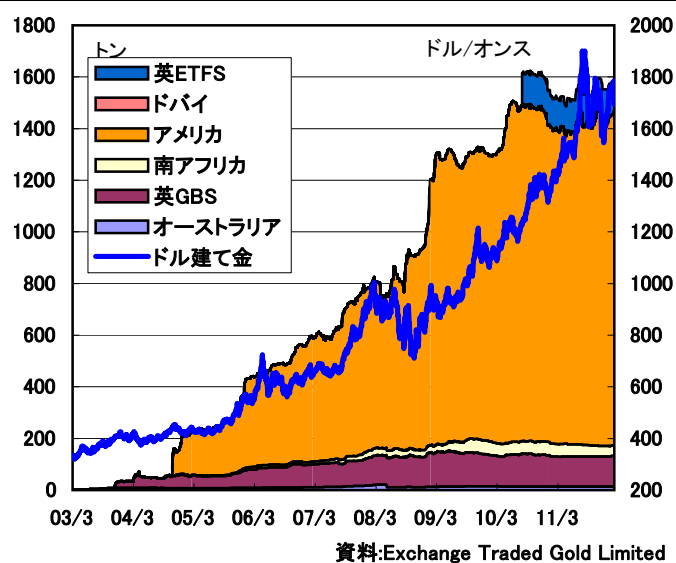
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

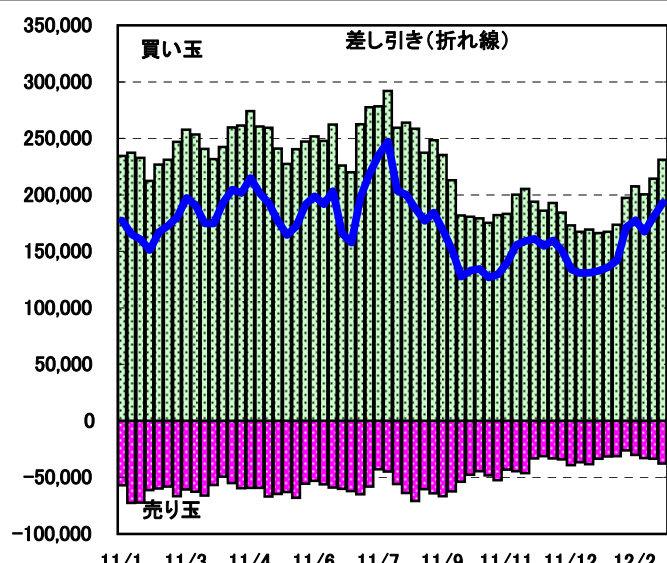
ETF残高は増加、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は米国の追加緩和の見方が後退して急落

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、2月28日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは19万3,220枚となり、前週の18万0,961枚から拡大した。今回は新規買いが1万6,707枚、新規売りが4,448枚出て、買い越しを1万2,259枚拡大し、2011年8月16日以来の高水準となった。原油高でインフレリスクが意識されたことや、欧州中央銀行(ECB)の3年物資金供給オペに対する期待感などを受けて買いが入った。一方、2日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比9.07トン増の1293.68トンとなった。29日の急落で安値拾いの買いが入った。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた、米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが金市場にも波及し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1800ドル前後まで上昇した。11月半ばからは欧州の債務不安によるリスク回避の動きが圧迫要因になり、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服し、1600ドル台を回復した。また1月25日の米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、一段高となった。

前週は、昨年11月14日以来の高値1790.30ドルを付けたが、米国の量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落し、一時1,700ドルを割り込んだ。ECBの3年物資金供給オペが予想以上となったが、同オペは今回が最後とみられており、流動性相場が一服するとの見方が出た。一方、スペインが財政赤字削減目標を緩和し、一部でリスク回避の動きが出た。今週はギリシャの債務交換の期限や米雇用統計などが焦点である。

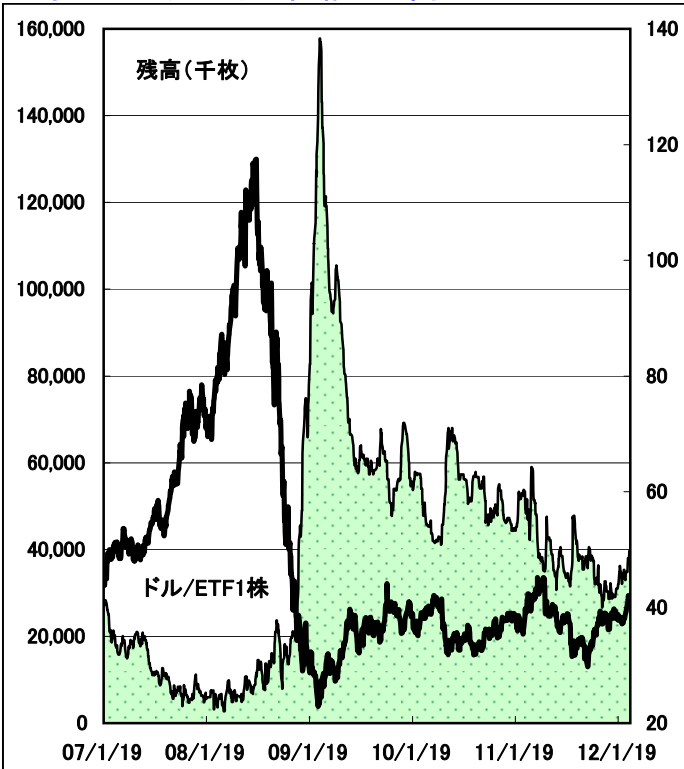
(オーバルネクスト 東海林勇行/3月5日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

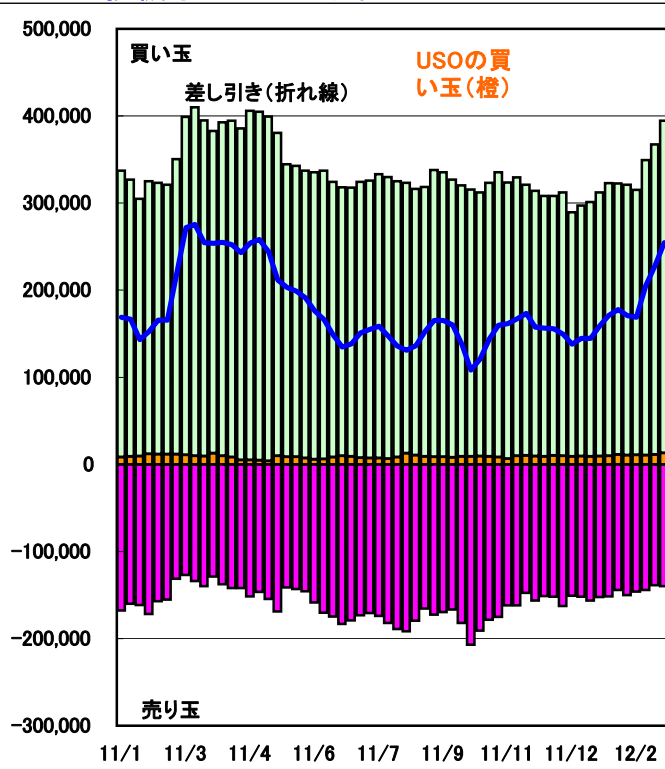
ETF残高減少、先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は2月24日時点で3,740万株となり、前週末比30万株減少した。ニューヨーク原油は、イラン情勢の緊迫化などを受けて上昇する場面も見られたが、ドル高などに上値を抑えられた。USOが先物市場についでいる原油の買い玉は2日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万2,307枚(同118枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、2月28日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は39万4,656枚(前週36万7,380枚)、売り玉は14万0,097枚(同13万9,200枚)で25万4,559枚買い越しとなり、前週の22万8,180枚買い越しから2万6,379枚買い越し幅を拡大し、2011年4月26日以来の高水準となった。USOの買い玉は大口投機家の3.3%(同3.1%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が4万2,347枚(同4万7,639枚)、売り玉は2万1,899枚(同2万7,625枚)で2万0,448枚(同2万0,014枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の4.7%(同4.2%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/2/27	41.18	11,336,313	37,700	12,425		2,000	12/04
12/2/28	40.79	9,932,433	39,700	13,190		2,000	12/04
12/2/29	40.92	19,096,719	39,700	13,190		2,000	12/04
12/3/1	41.75	24,575,085	39,100	12,960		2,000	12/04
12/3/2	40.77	15,444,426	37,400	12,307		2,000	12/04

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

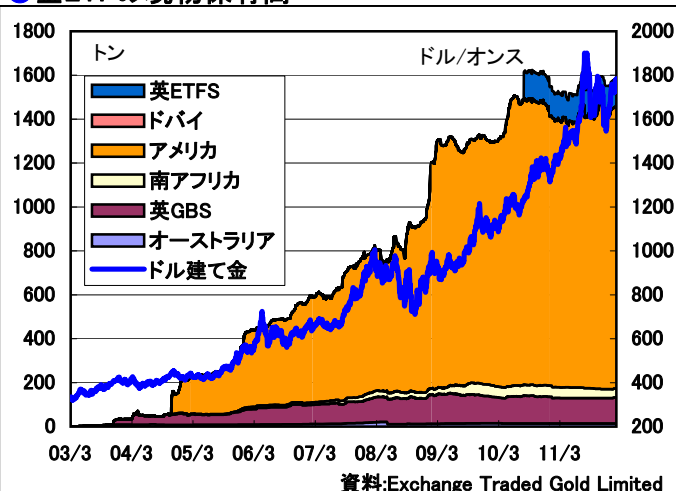
(オーバルネクスト 東海林勇行/3月5日記)

<免責事項>

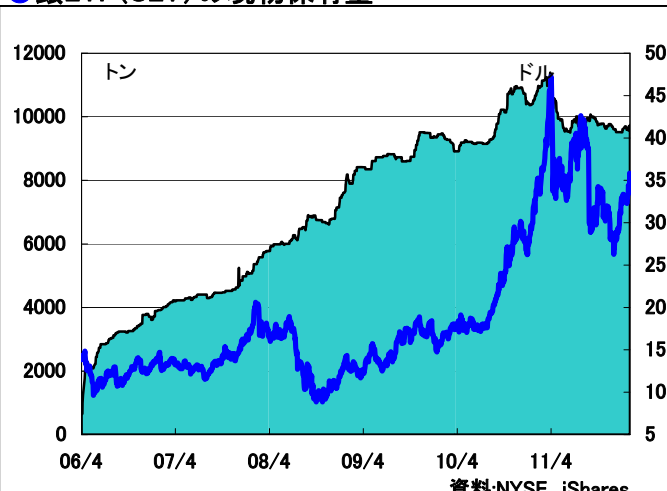
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの残高は増加

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、2月29日時点で1592.66トンとなり、前週末比9.07トン増となった。ニューヨークで増加した。バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長の証言で量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したが、急落時の安値を買い拾われた。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比46.84トン増の9739.80トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同1.59トン減の881.10トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同横ばいの574.15トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/02/23	14.21	118.63	126.23	39.76	1282.80	0.15	1581.78	1,779.20
12/02/24	14.21	118.63	126.23	39.76	1284.61	0.15	1583.59	1,772.65
12/02/27	14.21	118.63	126.23	39.76	1284.61	0.15	1583.59	1,768.33
12/02/28	14.21	118.63	126.23	39.76	1284.61	0.15	1583.59	1,784.13
12/02/29	14.21	118.63	126.23	39.76	1293.68	0.15	1592.66	1,695.38

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(29日現物保有は181.24トン)、米ETFセキュリティーズ(29日34.19トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(17日222.30トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/02/23	34.40	32,893,909	9,570.6
12/02/24	34.37	16,623,352	9,693.0
12/02/27	34.36	16,031,352	9,693.0
12/02/28	35.83	34,871,787	9,715.6
12/02/29	33.55	88,940,364	9,739.8

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 29日881.10トン、NY 29日574.15トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(17日2,519.10トン)。

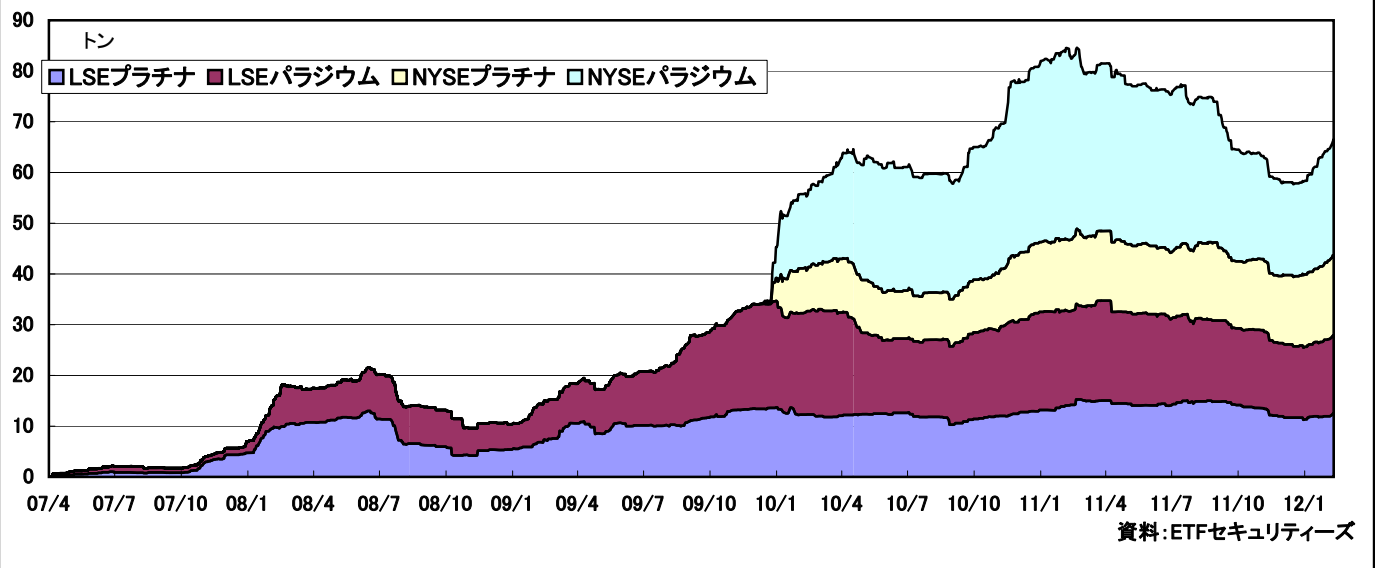
(オーバルネクスト 東海林勇行/3月1日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFは増加

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は29日時点でプラチナが12.47トン、パラジウムが15.40トンとなった。22日からプラチナが0.51トン増加、パラジウムは0.24トン増加した。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は29日時点でそれぞれ15.82トン、22.88トンとなった。22日からプラチナは0.31トン増加、パラジウムは0.92トン増加した。

南アの鉱山会社インパラ・プラチナム(インプラッツ)のルステンバーグ鉱山での違法ストで生産に損失が出ていることに加え、欧州中央銀行(ECB)の3年物資金供給オペに対する期待感などを背景に投資資金が流入した。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/02/23	11.96	15.22	882.69	147.88	15.51	21.96
12/02/24	11.96	15.22	882.69	147.88	15.66	21.96
12/02/27	12.27	15.40	874.50	147.33	15.66	22.42
12/02/28	12.47	15.40	874.50	145.82	15.82	22.42
12/02/29	12.47	15.40	881.10	145.82	15.82	22.88

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。17日はそれぞれ11.36トン、11.94トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/3月1日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。